

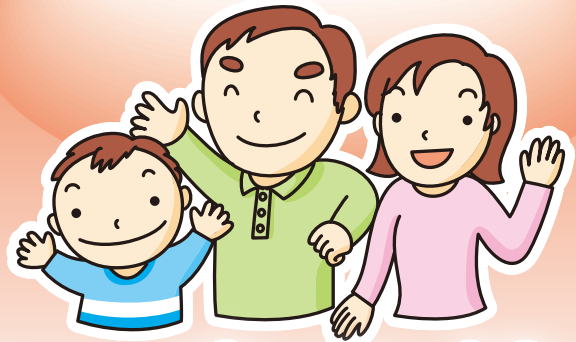


# ENOKI

えのき

合唱 ダンス 和太鼓 ビンゴゲーム  
ゲスト:大塚ウインドアンサンブル(吹奏楽)  
ピアノトリオ・アイリス(ピアノ三重奏)  
タケトロ(ギター演奏)  
源 吾朗(大道芸)

開館10周年



# 榎町 地域センターまつり

日時：平成23年10月23日(日) 午前10時～午後4時

会場：榎町地域センター(新宿区早稲田町85)

- 昔の遊び
- 手作り教室
- おもちゃ病院
- ゴミ分別エコクイズ
- 健康チェック
- 介護服展示
- クッキー等の販売

- 指圧
- 漱石山房
- 茶席
- 明るい選挙
- 建物等耐震化支援
- 防災グッズ展示

- 包丁研ぎ・まな板削り
- 子ども工作教室
- 起震車体験
- 沼田市物産展
- パン・鉢植え・野菜の販売

- 模擬店  
(焼そば・チヂミ・ソフトドリンク等)
- パネル展示
- ゲームコーナー

東日本大震災被災地への義援金のご協力をお願いします

主催：榎町地域センター管理運営委員会  
協力：榎地区協議会  
問合せ：☎3202-8585(榎町地域センター事務局)  
\*自転車・車でのご来場はご遠慮ください  
\*会場及び会場周辺での喫煙はご遠慮ください

## 牛込仲之小 子どもひろば

前号までは、榎地区の「幼稚園」と「保育園」を紹介しました。今号からは、榎地区の「児童館・児童クラブ」と「放課後子どもひろば」を訪ね、地域の皆さんに紹介します。「放課後子どもひろば」とは、小学校の施設を利用し、小学校の放課後を専門のスタッフ（レガス）が受託が、子どもたちを安全に、健やかに育むひろばです。

### ●利用できる時間と費用は？

基本的には、月曜日から金曜日の一年生の放課後から午後6時迄です。長期休暇と行事等の振り替え休業の日は、午前10時から午後6時までです。登録制で、損害保険の年間加入費用として、二百円を負担します。放課後直接に参加する場合は、一旦家に帰ってから参加する場合は、事前にご家庭との話し合いで、どちらでも可能です。

### ●どこで、どんなことをしているの？

基本的には、校庭と校内の一室で遊びます。雨の場合は、体育館を利用することもあります。「将棋教室」「囲碁教室」「チェス教室」などは、日本将棋連盟や地域の方が教えてくれています。校庭では、サッカー、野球、体育館では、バスケット、バドミントン、室内では、カラフルな糸を使ってミサンガ作りやドンジャラ人生ゲーム、トラ

ンプも大人気で楽しんでいきます。時々、ボランティアの高校生や中学生にも参加してもらっています。

### ●スタッフは？

管理責任者1名、支援者4名が、子どもたちの見守りと、遊び、学びのお手伝いをします。

### ●牛込仲之小学校 ひろば登録状況

1年生	27名
2年生	24名
3年生	34名
4年生	26名
5年生	8名
6年生	34名
他校生	9名
計	162名
在校生	214名



## 高齢者クラブで いきいき元気に暮らそう

### ●高齢者クラブとは？

新宿区には、地域ごとに結成された124のクラブがあり、七千人以上の方が参加しています。榎地区の高齢者クラブは牛込地区連合会（38団体、約二千人）に所属し、早稲田鶴巻町の松本光次さん、山吹町の鈴木米子さんらが常任理事として、会員の皆様のお世話役をしています。

新宿区は、高齢者クラブや高齢者クラブ連合会の活動経費を助成し、高齢者の積極的な社会参加と地域福祉の増進を目指しています。

### ●主な高齢者クラブの活動

#### ○社会奉仕活動

道路や公園の清掃、交通安全防犯運動への協力など

#### ○友愛活動

一人暮らし高齢者への訪問  
声かけ運動など

#### ○健康増進活動

ラジオ体操、歩行会、輪投げ、パターゴルフなど、運動を主とした活動

#### ○生きがい活動

歌や踊り、フォークダンスなど、趣味の教室や講習会の開催など

#### ○その他の活動

お祝い会、旅行会、親睦会（新年会）、カラオケ会など

### ●牛込地区福祉演芸大会

今年も6月に行われましたが、毎年一回、牛込笹笥地域センターで、牛込地区の福祉演芸大会が開催されます。会員が日ごろから練習した、コーラスや踊り、フォークダンスの発表が行われ、万雷の拍手のうちに時間となり、新宿区高連音頭を合唱してお開きとなります。

### ●会員を募集しています

#### ○入会資格

区内在住の58歳以上の方

#### ○入会の相談

高齢者サービス課生きがい係、もしくは近隣の高齢者クラブ役員、会員（町会ごと）に高齢者クラブがあるわけはありませんが、お近くの町会役員にもお問い合わせください。





## 区長と話そう

### しんじゅく

### トーク



中山区長と地域の皆さんが直接、意見を交換する「区長と話そうしんじゅくトーク」が左記の通り開催されます。

●日時：11月8日(火)

午後7時～9時

午後6時30分開場

●会場：榎町地域センター  
4階 多目的ホール

テーマは、新宿区が現在策定を進めている第二次実行計画、高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画、健康づくり行動計画等です。

また、自由なテーマでの区長との意見交換、質疑応答の時間も設けられています。

どなたでも参加できます。直接、会場にお越しください。

\*託児を希望される方は、事前に広聴担当課へお申込みください。

●問合せ：広聴担当課広聴係

TEL(5273)4065

## 江戸川小学校

オリンピックク

マラソン・メダリスト

### エリック・ワイナイナ

### 選手と走ろう！

江戸川小学校は「一日60分総合運動部活動」実践モデル校(都内10校)の指定を受け、スポーツ活動に力を入れています。

9月10日(土)は、アスリート招聘事業として、1996年のオリンピックアトランタ大会では銅メダル、2000年のシドニー大会では銀メダルを獲得され、現在も100kmマラソン等に出場されている現役トップランナーであるワイナイナさんを招き、全児童が走り方の指導を受けました。

一緒に走ってみると、「速くい！」と子どもたちの感嘆の声。速く走ることは、体の軸がぶれないように腕をまっすぐ振り上げ、垂直に振り下ろすことだそうです。

ワイナイナさんは、一番後ろを走る児童にもちゃんと声をかけてくださり、とっても温かくフレンドリーな方でした。最後に、本物のオリンピックメダルを見せて(触らせて)いただき、直筆サインカードのサプライズプレゼントまであって、大感激の子どもたちでした。ワイナイナさん、ありがとうございました。



第19回

## 地区内小学校対抗 ドッジボール大会



牛込仲之小学校、江戸川小学校、鶴巻小学校、早稲田小学校の出場選手が低学年、高学年に別れ、チームを編成、優勝をめざして「ドッジボール」の試合に挑みます。

ご家族、地域の皆さん、会場での応援をよろしくお願いします。

●日時：11月20日(日)

午前9時～12時

●会場：鶴巻小学校  
体育館(低学年)

校庭(高学年)

●申込み

\*10月下旬に学校から配布される申込み書に必要事項を記入して、11月10日(木)までにお申し込みください。

\*右記の4小学校以外の学校に通う出場を希望する児童は、学校名、学年、氏名、住所、連絡先、希望チームを記載の上、左記のFAX番号、または下記のメールアドレスまでお申込みください。

Fax(3269)3090 浦野

●主催：早稲田地区

青少年育成委員会

●協力：体育指導委員

榎町特別出張所

E-mail enokiikuseikai@yahoo.co.jp



## 災害に備えて 子ども防災 キャンプ

7月17日(日)、鶴巻南公園と早大通りにて第3回「子ども防災キャンプ」を開催しました。猛暑の中、小学生27名、大人42名が防災訓練に参加しました。

消防車の見学、消防服の着用体験、水消火器の使い方やポンプ式浄水器のしくみ、救命処置のためのAEDの使い方、119番通報の方法などを学びました。

子どもたちが消防署員や消防団員の説明に真剣な面持ちで耳を傾け、質問が多かったことが印象に残りました。昼食には非常食であるアルファ米を皆で食べました。昨年に比べ、



残ったご飯を家に持ち帰る子どもも多く、東日本大震災後、子どもたちにも、食べ物を大切にすることが身に付いていることが分かりました。

早大通りにお待ちかねのはしご車が出動し、車体に乗せてもらいました。実際に見る車両の大きさに子どもたちは圧倒されていました。また、地震車に何度も乗り、震度6の揺れを実感していました。

防災訓練が終わった後は、榎町地域センターに移動し、防災訓練の感想を発表しました。防災に対する子どもたちの活発な意見を聞くことができました。また、牛込警察署員から、夏休み中の交通安全、生活安全についてのお話を聞きました。

夏の暑さに負けない元気な子どもたちでした。来年の夏も防災キャンプを行います。ご家族でご参加ください。



## 東日本大震災被災地の みんなに元気を届けよう！

## 牛込二中 えんにち

今年で第6回目となる中学生と地域の交流事業「牛込二中えんにち」を8月21日(日)、牛込第二中学校にて開催しました。猛暑続きの夏には貴重な涼しい一日に、小雨ながら幼児からお年寄りまで198名が集い、大盛況となりました。

牛込第二中学校生徒会は、毎年恒例の「お化け屋敷」を中止し、「東日本大震災被災者支援コーナー」を設け、支援金と物資を募りました。二万四千五百円の募金と絵本、鉛筆、ノート、バック等、たくさんの寄付がありました。また、布製手提げ袋50枚が用意され、参加者が復興の願いを込めて絵を描き、応援メッセージも添えられました。集められた支援金と物資は、被災者支援団体を通して被災地に送られることになりました。参加協力者には「流しソーメン」がふるまわれました。竹筒から流れるソーメンを箸でとるのは難しく、大人も子どももゲーム感覚を味わいながら、おいしさに大満足していました。

また、色々なゲームも用意され、チャレンジャーは、スイカ、かき氷、ソース煎餅、ヨーヨー等がもらえるとあって大賑わいとなりました。

「榎の元気が被災地に届きますよう」、中学生と地域の願いを込めた夏休み最後の日曜日は楽しく終わりました。



応援メッセージ  
が添えられた  
布の手提げ袋





## ゴーヤ料理の 説明と試食会



猛暑が続いたこの夏、榎町地域センターにおいて「ゴーヤ料理の説明と試食会」が開催されました。

これは昨年引き続き、地区協議会の「地域ふれあい分科会」と「地域活性分科会」の共催で行われたものです。8月6日(土)の午後、会場は40余名の一般参加者で賑わっていました。調理室では地域ふれあいのメンバーが中心となって、15種類余のゴーヤ料理を作り、参加者が試食した後、ゴーヤの効能や料理の作り方の説明がありました。

昔から夏バテを防ぐ野菜として高い評価を受けているゴーヤですが、どうも苦くて嫌だと思っていた参加者も、苦味を減らす方法やレシピをいただき、質疑応答の後に皆さん満足して散会となりました。

当日の料理に供されたゴーヤは、榎町地域センターで獲れた物と「みどりのクラブ」会員が作った物で大部分を賄いました。新宿区では地球温暖化対策として4年



前から「みどりのカーテンプロジェクト」事業を行っていきます。ゴーヤの苗を希望する区民に無料配布し、「みどりのカーテン」を増やしてCO<sub>2</sub>を減らそうという運動です。その運動を地域で推進する団体として地域活性分科会の中に「みどりのクラブ」を2年前に設立しました。ベランダや屋上でプランター等を利用して色々な野菜の育て方や生育状況の情報を交換するなど、広く地域の人々と交流しています。榎町地域センターのゴーヤも「みどりのカーテンプロジェクト」で支給された苗を育てたものです。

「みどりのカーテンプロジェクト」は5年目を迎える来年で終了します。来年が最後の募集となりますので、今まで関心を持ちながらも参加したことのない方は是非応募してトライしてみてください。

### 【種からのゴーヤの育て方】

まず、良く熟れたゴーヤの実の種を良く水洗いして乾燥させます。そして常温で保管。翌年5月に気温が25度位になった頃に、種の尖った端を切り取り、一晩水に浸した後土にまきます。

「みどりのクラブ」では皆様の入会をお待ちしています。お問い合わせ、入会資料については榎町特別出張所までお尋ねください。

榎地区協議会  
地域ふれあい分科会  
お知らせ

## 榎ふれあいデー

毎月第一日曜日 午後1時より  
早大通りにて実施(雨天中止)

● 11月6日(日)

糸電話を作って遊ぼう  
輪投げ大会

● 12月4日(日)

ミニツリー  
三角帽子作り



● 平成24年1月8日(日)

\* 第二日曜日です  
獅子舞(ししまい)・太鼓  
お雛子(おはやし)  
マラカス作り

## 榎ふれあいクッキング

お正月のご馳走は手作りです!

● 日時: 11月19日(土)

午前10時〜午後3時

● 場所: 榎町地域センター  
3階 調理室

\* 申し込み等の詳細は、10月中旬より町会の掲示板に掲載されるポスターをご覧ください。

## 鶴巻四町会 避難所防災訓練

8月28日(日)、鶴巻四町会合同で「鶴巻小学校避難所運営管理協議会」による避難所・防災訓練が行われました。

四町会より144名が集まり、仮設トイレ、備蓄倉庫の見学や救急救命、初期消火、煙体験等の訓練に参加しました。

防災ビデオでは、東日本大震災の被害状況が上映されました。参加者の関心も高く、あらためて被害の大きさを知り、頻発する地震に対してどのように身を守っていくかが話し合われていました。

午後からは早大通りにて防災部と消防団による「小型消防ポンプ操法訓練」が行われました。ビニールシートで作ったプールにどじょうが放たれ、大勢の子どもたちがどじょうつかみを楽しみました。



# 地域センターからの お知らせ

## 榎町地域センター 団体登録更新のお知らせ

現在、緑色の榎町地域センター登録証をご使用いただいておりますが、このカードの有効期限は平成24年3月31日までです。

平成24年4月1日から三年間有効の登録証の申請は、平成23年12月1日から受付します。

11月末までに登録申請書類を各登録団体の代表者に郵送いたしますので期間内に登録更新の手続きをお済ませください。

### ●更新期間

平成23年12月1日(木)から  
平成24年1月16日(月)まで  
(12月29日～1月3日を除く)

### ●更新方法

新たに団体登録申請書・会員名簿・ご会規約を提出ください。

### ●注意事項

登録更新をしなかった場合、2月の一斉受付(抽選会)に参加できません。お早めに手続きをお済ませください。

### ●問合せ

榎町地域センター 事務局  
Tel(3202)8585

## 開館十周年 榎町地域センターまつり

榎町地域センターは、地域の皆様のご支援のおかげで、創設より十年を迎えることができました。今回の地域センターまつりも、皆さんに楽しんでいただけるような催しをたくさん用意しています。

●日 時：10月23日(日)

午前10時～午後4時

●会 場：榎町地域センター(全館)

### 4階 多目的ホール

合唱 太鼓演奏 ダンス 吹奏楽  
ピアノ三重奏 ギター演奏 大道芸  
ビンゴゲーム

### 3階

昔の遊び 手作り教室 介護服展示  
おもちゃ病院 健康チェック コミ分  
別エコクイズ クッキー等の販売

### 2階

指圧 漱石山房 茶席 明るい選挙  
建物等耐震化支援 防災グッズ展示

### 1階

包丁研ぎ・まな板削り 工作教室  
起震車体験 沼田市物産展  
パン・鉢植え・野菜の販売

### 地階1階

模擬店 パネル展示 遊びコーナー

## えのき合唱団

### 団員募集

えのき合唱団では「ハレルヤ」から「北上夜曲」「ふるさと」など、幅広いジャンルの歌を練習しています。

新宿区にお住まいの方で、幼児から中高年まで、歌がお好きな方ならどなたでも参加できます。コーラスが初めての方も大歓迎です。お気軽に練習をご見学ください。

●練習日：月2回(土・日)の各1回

午後3時30分～5時

●場 所：榎町地域センター

4階 多目的ホール

●参加費：無料

●問合せ：榎町地域センター 事務局

Tel(3202)8585

## 俳句・川柳 作品展示

広報誌「えのき」の「えのき文芸」に掲載された多数の俳句および川柳の中から秀句を展示しています。

●展示期間 10月15日(土)～21日(金)

●場 所 榎町地域センター

2階 ロビー

\*皆さんからの俳句・川柳・短歌の作品の応募も受付しています。

## 年忘れカラオケ大会

### 出場者募集

●日 時：12月18日(日)

午前10時～午後4時

●会 場：榎町地域センター

4階 多目的ホール

●募 集：72名

●参加費：300円

●申込み日：11月20日(日)

午前10時より受付

榎町地域センター

3階調理室・工芸美術室

●10月20日(木)より榎町地域センター

2階事務局に申込み書を設置します。

## 新春えのき寄席

●日 時：平成24年1月22日(日)

午後3時～午後5時

●会 場：榎町地域センター

4階 多目的ホール

●定 員：120名

●入場料：1000円

●演者についてはご期待！

●チケット発売予定は12月上旬榎町地域センター2階事務局で販売します。

●問合せ：榎町地域センター 事務局

Tel(3202)8585





地下鉄東西線早稲田駅2番出口を出て右側に見える夏目坂を若松町交差点に向かって行き、坂を上り切り、さらに100メートルほど進むと、左側に常泉寺と書かれた門柱と、その奥に本堂を望むことができます。本堂の右側には今は珍しくなった井戸と無縁塔が、左側には題目五輪塔が安置されています。墓地は本堂の裏に広がっています。

伝承によれば常泉寺は寛永八年(一六三一)、この地に好善院妙経日順上人によって建立されたと言われています。江戸時代の度重なる大火と、第二次世界大戦の戦災によって、お寺の歴史を伝える資料が焼失したため、その他のことは詳らではありません。

### ●日限(ひぎり)のお祖師様

江戸時代は、境内に八十坪の祖師堂があり、毎月五日の縁日には「日限のお祖師様」として尊信され、多くの参詣人で賑いました。この祖師堂は大正時代に、目黒の正覚寺に移されました。

### ●樋川津満女の墓

樋川津満は甲州八代郡の出身で、奥女中として徳川幕府の大奥に仕えた女性で、

安政六年(一八五九)に没し、貞龍院弘雲日安信女として常泉寺に眠っています。津満は熱心な法華経の信者で、宗祖日蓮上人の渴仰が深く、安政の大地震による死者十五万人の慰霊のため、將軍御台所の名代として身延山久遠寺に参詣し、三門側に多宝塔を建立しました。その他にも各地に六基に及ぶ多宝塔を建立、その一つが常泉寺にもありましたが、第二次世界大戦のおり被災破損し破棄されました。

### ●青砥君之碑

常泉寺の文化財の一つに「青砥君之碑」があります。天保六年(一八三五)建立されたもので高さ一〇センチあります。鎌倉時代の武士「青砥左衛門尉藤綱の末裔藤緒」の事績を顕彰した碑です。

藤緒の先祖青砥藤綱は「ある夜鎌倉の滑川に銭十文を落としたとき、五十文の松明を買ってこれを探し、天下の利とした話」で有名。戦前小学校修身の教科書にのっていましたので多くの方はご存じだと思います。



日蓮宗 常泉寺  
新宿区原町2-63  
Tel(3202)4330

## スポーツ交流

### ユニカール 輪投げ

- 日時 ①11月6日(日)
- ②12月4日(日)

- ③平成24年1月8日(日)
- いずれも午前10時〜12時

- 会場 榎町地域センター

- 4階 多目的ホール

- 参加費 無料

- 申込み 必要ありません(当日受付)

- 問合せ 黒川孔晴

- Tel(3268)1777

- 主催 わせだスポーツ・文化協議会

## 第19回 鶴巻町 フェスティバル

- 日時 10月23日(日)

- 正午〜午後5時

- 場所 早大通り

MOTTAINAI(もったいな)を合言葉に、洋服や雑貨、オモチャなど、生活に役立つ用品を扱うテナントが多数出店します。

焼きそば、焼き鳥、ビール等の模擬店の他、地域の皆さんによる、フラダンスやバンド演奏もお楽しみに!

- 主催 早大通り商業会

## コミュニティ・スポーツ 榎地区大会のお知らせ

- 日時 10月30日(日)

- 午前9時〜4時30分頃

- 会場 早稲田小学校

- 体育館 校庭

- 競技種目

- 輪投げ(午前9時〜受付)

- 9個の輪を投げて点数を競う

- ①シニアの部 50歳以上の3名で1チーム ②一般の部 ③年齢性別不問の2〜5人で1チーム

- ユニカール(午前9時〜受付)

- マット上でプレイするカーリング

- 小学生以上3名で1チーム

- ビーチボールバレー

- (午後0時30分〜受付)

- ビーチボールを使うバレーボール
- 男女6名1チーム(男性3名以内)

- ストラックアウト

- 午前9時〜自由参加

- ボールで点数ボードを当てるゲーム

\*地区大会にて優秀な成績を修めたチームは12月11日(日)に開催されるコミュニティ・スポーツ中央大会に出場できます。

\*地区大会の申込みは終了いたしました。出場希望のチームは左記にお問い合わせください。

- 問合せ 榎町特別出張所

- Tel(3202)2461



早稲田地区を中心に活躍しているFC WASEDAではメンバーを募集しています。

幼年部から中学生まで、180人ほどが各カテゴリーごと週2回、早稲田小学校、牛込第二中学校等で練習しています。高学年になると、平日に夕練も開催しています。

また、「セレーサ」という名前で女の子だけのチームで試合にも出ていますので女の子もサッカーしやすい環境が整っています。将来の「なでしこ」を目指してみませんか！  
いつでも体験入会ができます。



●幼年～2年生 福島 080-5032-7335 ●5～6年生 加藤 080-6723-1720  
●3～4年生 吉瀬 070-5591-7506 ●中学部 伊藤 090-3812-6555  
連絡先 H P <http://fcwaseda.web.fc2.com/index.html>



予報士の手に小さき風猫じゃらし

飯田もと子

氏神の新築成りて秋祭

加藤理君

長き夜をルーペ片手にニユース読む

軽部とみ子

いざ花野へと観音の浮かせ足

川口あきを

沼わたる風の撫でゆく稲の花

倉林知子

すすきの穂どこまで続く田舎道

小池よし枝

赤い羽根ブローチ気分颯爽と

後藤登喜

秋祭児の声弾む樽神輿

佐藤琴美

鳴きしきる小さき命よ鉦叩

菅原美智子

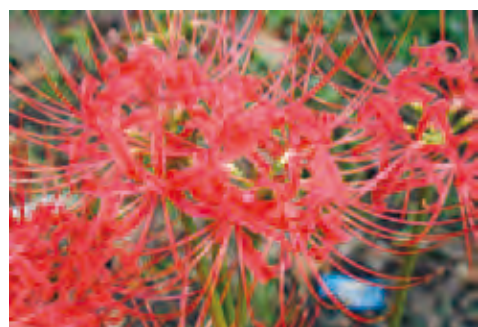
待ち兼ねし初孫誕生新松子

中村章子

みちのくの地震や四方に乱れ萩

森ひろし

### 秋の花



ひがんばな ヒガンバナ科の植物で花期は9月夏の名残があるうちに咲く。別名マンジュシャゲとも言う。よく観察すると何処にでも咲いている。都電荒川線の線路に咲いていた。



天青く真白き雲の透き通る

明日こそ死ぬ気でやろう片づけを

池田洋灯

家蜘蛛が家族の振りで壁に住む

大物も生まれる時は泣いていた

伊藤三十六

復興と台風だけがのろのろと

液状化地盤沈下で地価下がり

菅野あきら

雨足が跳ねるシャワーのような雨

いざと言う時へ切り札取って置く

小山一湖

手入れた花も自分も共に咲く

定年を我が道なりに泳ぎ切る

田実致



### 広報部からのお知らせ

「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。皆さんの身近にあることがらを「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句のお題は『冬』、川柳は『自由吟』です。また、短歌も募集しています。

投稿はハガキかファックスに、俳句・川柳・短歌の別を明記の上、12月17日(土)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

「えのき」では毎号、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。掲載させていただく団体を募集しています。会員の募集や活動の様子、連絡先など、300字以内の原稿を添えて、事務局までお寄せください。

「家族の肖像」「技の伝承」の記事に登場していただけたら、方、情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せください。

〒162-0042  
新宿区早稲田町85  
TEL (3202) 8585  
Fax (3202) 2478